



平成二十四年 第三号 お盆号 實性寺発行

お盆回向のご案内

紫陽花の花が似合う季節となりました。

壇信徒各位におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

本年も盂蘭盆会回向法要を厳修致します。何卒お誘い合わせのうえご参加賜りますようお願い申し上げます。

盂蘭盆会は、お釈迦様のお弟子・目蓮尊者のお母様が、餓鬼道に堕ちられていたのを救済したという故事に由来しています。お家にご先祖様の御霊をお迎えし、お墓をきれいに掃除して、ご先祖様との団欒の一時を持ち、感謝の意を表しましょう。新盆を迎えられるお家では、ご先祖様が初めてお家に戻られる日です。特に心のこもったご回向をしたいものです。

(当日はお抹茶の接待がございますのでお早めにお出かけ下さい)

七月お盆法要

七月十四日(土)
午後一時三十分

八月お盆法要

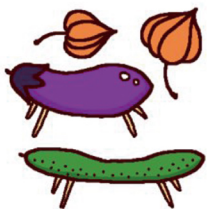
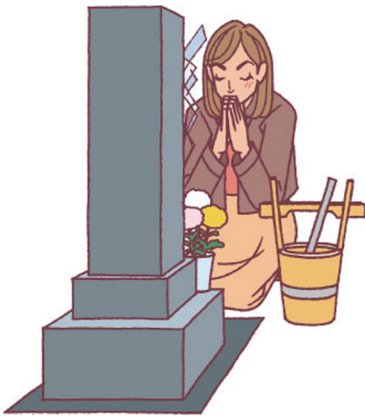
八月十三日(月)

第一回 午前十時

第二回 午前十一時三十分

第三回 午後一時三十分

お盆のお塔婆はお早めにお申し込み下さい。



お施餓鬼会ご報告

本年も、五月第四土曜日（二十六日）に厳修されました。昨年は一日中雨降りのお天気でしたが、本年は晴天に恵まれました。

壇信徒二百五十名様のご参加をいただき、近隣のお寺様、本山増上寺のお坊様方十五名余の式衆により、新亡、ご先祖、有縁の諸々霊、また、東日本大震災物故者霊、さらには、あらゆる国の人々が平和で暮らせますようにとの願い込めた法要です。

この一大事は、総代様、壇信徒、婦人部、茶道部、職方の皆様のお力添えがあつてこそこの行事です。早朝より夕刻の後片づけまで。全てご奉仕によるものです。大変ありがたく感謝申し上げます。



厳肅な雰囲気にもまれるお施餓鬼法要



また、本年も、青木秀夫様には「おとき（中食）」の煮物等をお作りいただき、壇信徒の方々に大変喜んでいただいております。さらには、お施餓鬼には清域を作る為に竹笹が必要となりますが、お寺にも竹が無く難儀の所、筆頭総代遠山甚蔵様が、その朝竹を切りトラックに乗せ毎年運んでいただいております。これもまた感謝感謝です。

平成二十五年度お施餓鬼会は、 五月二十五日（土）となります。

どうぞお施餓鬼会にご家族でお出かけ下さい。

お施餓鬼は、壇信徒が必ず参加しなくてはならない行事です。やむをえず欠席の方は、お塔婆を建立し、供養料を納入ください。ご先祖のないお家は、無縁仏にお塔婆を建立し、布施の行、すなわち施し（ほどこし）をして下さい。



布教師・田丸英春上人



余興は柳家 我太楼・出囃子の両師匠



当日は、桜も満開でした



柳家 我太楼



春風亭 一力



ペペ 桜井



誕生仏と阿弥陀様

四月八日はお釈迦様のお誕生日です。
誕生仏に甘茶をかけ、お祝いし、珍しくなりました甘茶を皆様でお飲みいただきました。あわせて実性寺寄席を開催致しました。今回は、看板、柳家我太楼師匠に加え、一力、ペペ桜井の各位でお楽しみいただきました。
この花まつり実性寺寄席も、総代様、暁月会、職方のご奉仕を頂戴致しております。厚く御礼申し上げます。
次回の実性寺寄席は、十一月を予定しております。
是非お出かけ下さい。

花まつりと実性寺寄席

蓮見の会

七月七日を予定しておりますが、
花の開花により変更することもあります。

境内に蓮鉢が九鉢ございます。葉がどんどん大きく成長しており花芽が出始めました。極楽浄土を表す大変きれいなお花です、是非ご覧に来ていただきたく存じます。

花は全て種類が違います。

この蓮見会に、普段なかなかおとおしできないお茶室にて、蓮の花、七夕にちなんだお道具でお抹茶をさしあげております。また、軽食のご用意もございます。壇信徒に限っておりますので、ご近所お誘い合わせのうえお出かけ下さい。

会費等無料でございます。

七夕



七月七日の七夕にあわせ、本堂に大笹を設置してございます。短冊、筆ペン等置いてございますので、ご自由に願ひ事をお書き頂き、笹に下げて下さい。

七夕は、六月二十五日頃より設置しております。

蓮見の会の折もございませうのでお書きいただければと思います。この七夕は、小中学生にも大変好評で毎年短冊がいっぱいになります。

七夕も会費等ございません。

